

2学期が始まって1週間がたちました。1学期以上に様々な行事がありますが、体調を整えて万全の状態であらうと思います。まだまだ暑さが続き熱中症の心配もありますので、適宜水分や塩分をとり、休憩もいれながら放課後の活動を行っていきましょう。みなさんの活躍を楽しみにしています。

9月16日（土）筏下りにむけて

来週の土曜日は筏下りです。長時間外にいるので、普段以上に体力を使います。「筏を漕ぐ」という動作も慣れないことなので、前日はしっかりと睡眠をとって当日に備えましょう。また、当日は朝ご飯をしっかりと食べてください。熱中症対策も行うようにしてください。ゴミはしっかりと持ち帰るようにしましょう。



たくさんの大人がついているとはいえ、川での活動は命の危険が伴います。楽しむことはもちろんですが、ふざけすぎず緊張感を持って筏下りに取り組んでください。沖縄では川遊びの際にレプトスピラ症という感染症に罹患する人もいます。以下もよく読んでおきましょう。

レプトスピラ症について

レプトスピラという細菌に感染することで起こる、人獣共通の感染症です。レプトスピラ菌は、感染した動物の尿中に存在します。この尿や尿に汚染された水（淡水）、土壌に触れ、目や鼻、口、傷ついた皮膚から体に侵入することで、感染します。

症状

発熱

下痢

筋肉痛

眼の充血

嘔吐

頭痛

川に入った後、この様な症状がでたら...

すぐに病院を受診しましょう。

医師に「川に入った」ことを必ず教えてください。

治療が遅れると重症化し、最悪の場合、死に至ることもあります。県内での死亡事例もあります。

- 感染すると約3～14日後に発症します。
- 初めはインフルエンザによく似た症状がでます。

保護者のみなさまへ・・・筏下りの後、お子様に上記の症状が見られた際は、レプトスピラ症の可能性がります。診療所を受診し、「川に入った」ことを伝えて下さい。また、レプトスピラ症と診断された際は、学校にご連絡下さいますようよろしくお願い致します。

★お弁当の日★

2回目のお弁当の日は9月22日（金）です。

保健給食委員が考えてくれた今回のテーマは

「栄養バランスを考えた色とりどりおにぎり弁当 改善バージョン」です。

おにぎり+おかずという形になっていますが、1学期と同じテーマですので、

前回作ったときの反省をいかして作ってみてください。



9月9日は救急の日です。

船浦中のAEDは
職員室前の靴箱の上
にあります。

**AEDのある場所を
おぼえておこう！**



☑ 応急手当、正しいのはどっち？

鼻血

☐ 上を向く

☐ 下を向く

やけど

☐ すぐに冷やす

☐ 水ぶくれはつぶす

すりきず

☐ よく洗う

☐ すぐに絆創膏をはる

つきやび

☐ ひっぱってのばす

☐ 動かさずよく冷やす

打撲・捻挫

☐ 動かさずよく冷やす

☐ 動かさず確認し、もむ

救急車

110番に電話

119番に電話

110? 119?

答えは徳永まで！ 裏面あり

スクールソーシャルワーカーとお話してみませんか？

沖縄県教育庁八重山教育事務所

スクールソーシャルワーカーとは？

福祉の視点で児童生徒と児童生徒を取り巻く環境に働きかけを行う（環境を改善する）福祉の専門家です。お子さんやご家族の皆様一人一人に寄り添いながら、本人やご家族だけでは解決が難しい悩み等について、一緒に考えたり、サポートしたり必要な支援につなげたりする、子どもとご家族を支える活動をしています。

○学校に関する相談

- ・不登校（登校をしづめている、教室に入りづらくしている等）について
- ・進路や学習面について
- ・いじめについて
- ・人間関係について
- ・教職員等との関係について
- ・部活動等を含む学校生活全般について など



○お子さんに関する相談

- ・心身の健康について
- ・生活習慣（昼夜逆転等）について
- ・発達や発育について
- ・性について
- ・問題行動について など



○家庭等に関する相談

- ・家族の病気
- ・親（養育者）子関係
- ・子育ての悩み、不安
- ・経済的に困っているが何か受けられる支援や援助について知りたい。
- ・病気等により、子供達の食事づくりや身の回りの世話が困難。何か受けられる支援を知りたい。
- ・家庭内でのトラブル（家族による暴言、暴力・DV）で安心して生活できない。 など



○その他の相談

- ・福祉サービスについて知りたい（放課後、子供を預かってもらえる場所等）
- ・行政手続きがよくわからないので教えてほしい。又は、手続きに同行してほしい。
- ・学校等へ書類提出ができない。記入等のサポートをしてほしい。
- ・求職中だがなかなか仕事が見つからない。など



スクールソーシャルワーカーができること（例）

- こどもや保護者との面談
- こどもの観察や思いの代弁
- 子育てに関する相談
- 家族に関する相談
- 生活環境づくり
- 訪問
- 学校への助言
- 各種サービスの申請手続き
- 専門機関へのつなぎ
- 福祉サービスや社会資源の情報提供
- 同行支援（行政・医療機関等）
- 関係機関との会議

スクールソーシャルワーカーへの相談方法

担任の先生又は教育相談コーディネーターの先生、校長先生、教頭先生へご連絡下さい。「スクールソーシャルワーカーさんへ相談をしたいです」とお伝え下さい。後日、学校を通して日程調整をさせていただきます。

沖縄県教育庁八重山教育事務所
スクールソーシャルワーカー
大田 幸司（おおた こうじ）
※派遣先（八重山地区全小・中学校）

勤務日（時間）
→平日（月～金の4日間）1日6時間
※8:15～16:45の間で派遣しますが、離島等の交通事情による時間調整も可能です。